

設置する

重要

設置する前に

センサー部の感知範囲について

- 感知角度は、センサー部の前面方向で、**左右、上下 約90°**です。
- 感知距離は、センサー部の前面方向で、**最大5m**です。

本体(上面)



左右 約90°

→ 最大5m

本体(側面)



上下 約90°

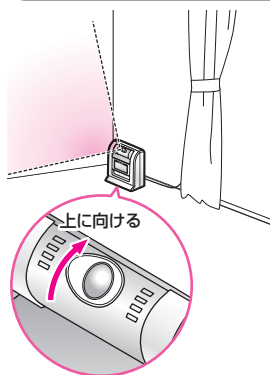
→ 最大5m

- センサー部は、上下に回転できますから、設置場所によって、センサー部の向きを調整できます。

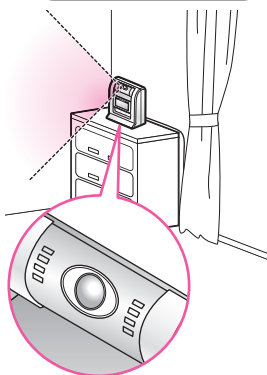
ご注意

センサー部のレンズには触れないでください。故障の原因となります。

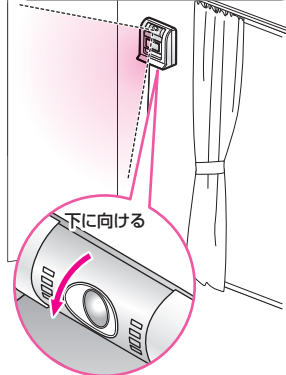
低い位置(床など)に設置する



棚などの上に設置する



高い位置(壁面など)に設置する



設置例(ワンルームマンションの間取り図での例)

例えば…
お部屋が
警戒できる
場所に



例えば…
玄関が
警戒できる
場所に

ご注意

p.2「使用上のご注意」の場所には設置しないでください。

設置する つづき

1. 感知範囲を確認しましょう

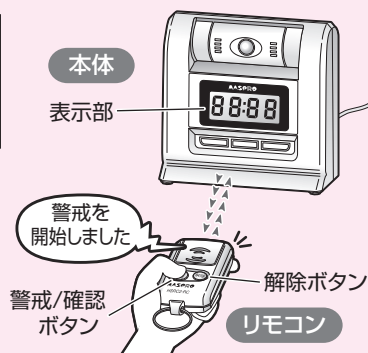
本体の表示部で感知範囲を確認できます。

- ① リモコンの「警戒/確認」ボタンを、2秒以上、押します。
● リモコンから「ピッ、ピピッ」と音がします。
- ② 警戒を開始して、リモコンから「警戒を開始しました」と音声ガイドが流れます。
- ③ 本体の周囲を移動すると、下表のように、感知範囲かどうかを、約5分間、表示部で確認できます。
● 下表のように表示してから、約5分すぎると、時刻表示に戻ります。

感知しているとき	 点滅
感知していないとき	 点滅

ご注意

感知範囲かどうか確認できるのは、約5分間です。再度、確認したいときは、リモコンの「解除」ボタンを、2秒以上、押して、警戒を解除(p.12参照)してから、上記①～③を行なってください。

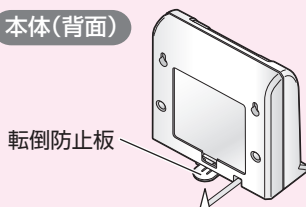


2. 本体を設置しましょう

据置きする場合

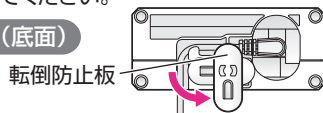
本体底面の転倒防止板を回転させて、設置します。

本体(背面)



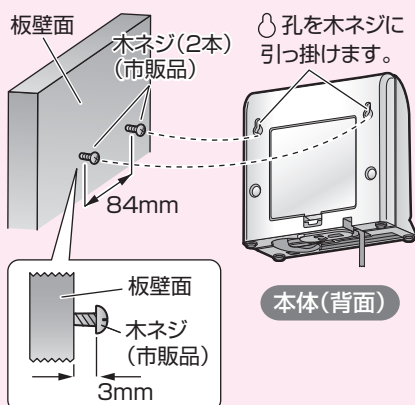
本体が転倒しないように、本体底面の転倒防止板を矢印の方向に回転させて設置してください。

本体(底面)



壁面に設置する場合

市販のφ3mmの木ねじで、板壁面に取付けることができます。



壁面設置時の木ねじ位置(原寸大)

84mm